

寒グロへのいざない



仕掛けで、オモリなしの完全フカセでやって居ます(図参照)。ウキ止めを3ヒロの所に付けてますが、仕掛けがなじむ前に、ほとんど喰ってきます。

午前9時頃から、エサ盗り達が出て来ました。オヤビッチャ・スズ



れ続けている足元の瀬際を狙うかです。

迷いますが、今の状況では、この潮目付近と、潮目前の海溝を狙うのがベストだと考えます。ちなみにこの潮目は、流れの速さの異なる潮目だと考えます。潮目より沖は少し速い流れで、潮目の手前はゆっくりな潮で左から右に流れます。



余裕のパワーと粘り、魚を怒らせずに手前まで寄せて来る!!『がま磯マスターモデルⅡ 口太』



視認性と強度に優れ、瀬ズレに強いグレに適したサンライン『グレ道』

釣り開始1時間たっても、まだエサ盗りは出て来ません。逆に、クロが30尾ほど、サラシの左側に打っているマキエサに群がっているのが見えます。サイズは30センチクラスも何尾か混ざって、久しぶりの食事だとばかりにピュッピュッと動きまわっているのが分かります。久しぶりに見る光景に、私も興奮気味で、強風の中、竿を二生懸命振って居ます。

今日の仕掛けは、0のウキにウキ止めを3ヒロの所に付けた遊動

メダイ・アブツテカモ(オセン)・イスズミ・フグ類が近辺の磯から集まり、マキエサの争奪戦のようになっています。でも、魚の活性が上がって来るのはいいことで、クロ釣りの計算がしやすくなります。

まず、マキエサはそのままサラシの左側に多めに入れます。仕掛けは、サラシと潮目の間に入れて、潮目付近まで流して喰わすか、潮目より手前の沈み瀬と張り根の間(海溝部)での止め釣りで喰わすか、潮目にダイレクトに遠投して、潮目つたいに左から右に流して、釣り所を探していくか、最後に奥の手として、マキエサを朝から入



南薩 枕崎赤水
11月19日(日)に、南薩の枕崎に海星丸さんで行って来ました。実は、この前々日に低気圧が発生、通過し、西高東低の冬型気圧配置となり、おまけに寒波襲来で海は大シケ。北寄りの風の強風注意報まで出ています。波は3メートルから2メートルに落ちる予報ですが、...

ですが、日曜釣師の私は、それでも行きます。まず、大隅の太平洋側は、風裏にはなりますが、低気圧の影響で、おそらく南東からのウネリが入って来てると思われる。また、薩摩半島の南西沿岸部は、北西の強風時は無理です。そんな時でも、南薩摩の南面に位置する枕崎は大丈夫なはずで、海星丸の星田船長に連絡を入れると、「大丈夫ですよ!」との返事で、「ヤッター釣りができる!」磯に上げさせてもらえば、後は、自分との闘いです。この天気で釣りが出来るだけで幸せなのです。港を出て、大きな波長のウネリの中、カッセは真っ白け、次に一ツ瀬は、船付け部はサラシの中で見えません。私が降りたのは、赤瀬の後ろに位置する「赤水」という磯で

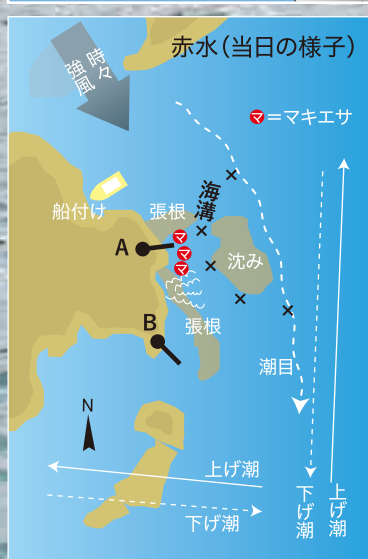
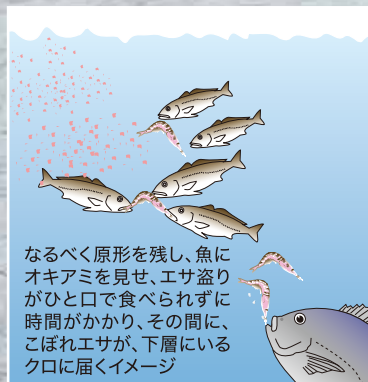
す。ここは、初めてですが、足場がキツく、ちょっと苦労しましたが、背中からの風で釣りやすそうです。

マキエサ
今回、用意したエサは、オキアミ生3kgを4角。配合エサは、マルキユーの新製品『グレパワーV11』と『グレパワーV10スペシャル』と『遠投ふかせTR』を各1袋ずつ準備します。さっそく、オキアミ2角を適当につぶします。

私個人の意見ですが、なるべく原形を残して、魚にオキアミを見せるのと、エサ盗りが食べるのにひと口で食べられずに、時間がかかり、その間に、こぼれエサが、下層にいます。この2角に対して、配合エサは、各半袋ずつ入



「V11はマルキユー、シンクロ、ペレット(M.S.P)配合で集魚効果が抜群で、喰いの良い時間が長続きすると感じた!」と野間さん



れ、遠投も視野に入れて、やや固めに仕上げます。配合エサの役目としては、V11はオキアミ型ペレット配合で、集魚効果があり、まとまりと水中での拡散で魚を浮かせる、魚の活性を上げ喰いを持続させる役目です。V10スペシャルは白色とフェロモン効果でクロにアピールして、潮の流れを釣り人に伝えてくれます。遠投ふかせTRは遠投はもろんですが、スロープ状に沈下してくれ、喰わせ所を作りやすいと考えて、好んで使っています。

実釣スタート
まず釣り座Aで様子を見ます。Bもいいと思いますが、今日の満潮が朝の7時30分過ぎなので、もう少し潮位が上がって来ると、見ているとたまに釣り座を洗うウネリが襲っているの、足場の高いAでスタートします。

マキエサをサラシの左側を中心に入れて、様子を見ます。エサ盗りの種類・数・動き、そして、潮の流れを見ますが、今は、満潮っぽいなので、ほとんど潮は動いてない感じかな。魚も見えないというより居ないです。

それでも、足元から左沖に延びる形のいいサラシがあるので、サラシの先端付近に仕掛けを入れて、沖に流して見ます。30分ぐらいしてようやくオナガの子が釣れ、少し生命反応が出て来ましたが、もう少し時間が掛かりましたが、磯に乗った時に感じたのが、すぐ磯がキレイ、マキエサの跡もないし、もちろんゴミ類もないのでたぶん、あまり釣り人を乗せてないのかなあと。それなら魚が出てくるのが遅いのが、うなずけます。



海中で潮に乗り、集魚効果と喰いを持続させる!!



2017年11月19日午前9時の天気図。日本の西に高気圧、東に低気圧の西高東低型。(気象庁ホームページより)